

映画上映会と澤監督とのトークセッション

# 生きるのに理由はあるの？

「津久井やまゆり園事件」が問いかけたものは...

2016年7月26日深夜、寝静まる障害者入所施設に一人の男性が忍び込み19人もの命を奪った衝撃的な事件が起こりました。

犯人は「心失者は安楽死させるべき」と語っています。

ソーシャル・クリエイターズの障害がある人もない人も共に、排除しない・されない社会を目指す活動と正反対の思想です。

人はなぜ人を排除するのか。排除の根底に何があるのか。

この映画を通じて皆様と一緒に考えていきたいと思えます。当日は澤監督もお越し頂き、一緒に意見交換が出来ればと思っております。

**日時** 2019年6月9日(日) 15:15 (開場 15:00)

**会場** 川越南公民館 講座室1

**会費** 600円(カンパ代)

**定員** 50名(要申込み)

申込みはソーシャル・クリエイターズのホームページか右記のQRコードから



映画『生きるのに理由はあるの？「津久井やまゆり園事件」が問いかけたものは』

原案 堀 利和

編集・音効 諸橋一男

作画 鶴澤 夕希子

ナレーション 小野崎 桂, 佐久田 脩 松野 芳子, 永田 亮子, 慶 星

協力 篠田 博之「創」編集部 社会評論社 伊藤 勲 山元加津子 アリス館 Vi-bo

企画・制作 澤 則雄

製作 津久井やまゆり園事件を映画化する制作集団

同日、上映会の前14時からNPO法人ソーシャル・クリエイターズの定期総会も開催されます。  
ご興味のある方は傍聴も出来ますので、お問い合わせ下さい。

主催・お問い合わせ NPO法人ソーシャル・クリエイターズ <http://social-creators.com>